

# クビアカツヤカミキリ

の情報提供にご協力ください

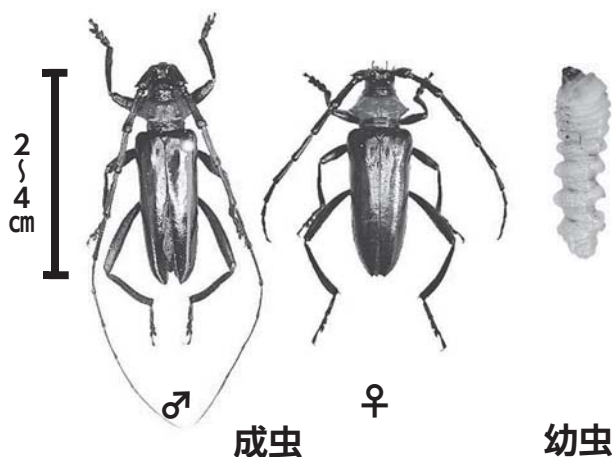
栃木県南西部で**特定外来生物クビアカツヤカミキリ**の被害が拡大しています。幼虫が**モモ、スモモ、ウメ、サクラ**に寄生し、内部を食い荒らすことで、樹木は最終的に**枯れてしまいます**。

さらなる被害の拡大を防ぐために、皆さんからの情報提供が必要です。

写真を参考に成虫やフラス（幼虫のフンと木くず）を見つけた場合には、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

## 成虫の特徴

- 全体に**光沢のある黒色で、胸部（クビの部分）が赤い**
- 成虫は6月から8月に現れる
- 捕まえると刺激臭を発することがある
- 体長は2～4 cm



クビアカツヤカミキリ（ほぼ実物大）



幼虫が入り込んだ樹木からは、**大量のフラス（幼虫のフンと木くずが混ざったもの）**が排出されるので、目印となります。

## ■問い合わせ先

農政課  
栃木県農業環境指導センター防除課  
栃木県農政部経営技術課  
栃木県環境森林部自然環境課

☎(32)8906  
☎028(626)3086  
☎028(623)2286  
☎028(623)3207